

## 三菱UFJ銀、中京銀への役員派遣を継続へ 出資解消後も関係維持

有料会員記事

内藤尚志 2022年1月6日 6時00分



インタビューにこたえる三菱UFJ銀行の中村昭彦副頭取=2021年12月24日、名古屋市



三菱UFJ銀行の中村昭彦副頭取(東海地区担当)は朝日新聞の取材に応じ、約4割を出資する中京銀行(名古屋市)が今秋に愛知銀行(同)と経営統合した後も、親密な関係を維持する考えを示した。取締役の派遣も当面続ける方向だ。融資先をすみ分けたうえで、連携して地域の製造業の発展を支えたいという。

愛知県を地盤とする地方銀行の中京銀と愛知銀は、ともに今年10月に持ち株会社の傘下に入り、2024年にも合併する予定だ。三菱UFJ銀は中京銀への出資を解消する方針で、関係がどう変わるか注目されている。

中京銀の取締役8人の半数は、三菱UFJ銀側の出身だ。中村氏は「一挙に引き揚げたら(中京銀の)経営が成り立たなくなる」と指摘。もともと中京銀の経営再建のために出資して取締役を送ったとし、「まだ(取締役が)要するというなら応じる」とした。

旧東海銀行を源流の一つにも…

この記事は **有料会員記事** です。残り302文字 **有料会員**になると続きをお読みいただけます。

**今すぐ登録(2カ月間無料)** **ログインする**

【7/11まで切】スタンダードコース(月額1,980円)が**今なら2カ月間無料!** 詳しくは**こちら**

朝日新聞デジタルに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.